



高岡市立 二塚小学校

校 長：豊田 善樹先生

指導教諭：野崎 弘之先生

発表児童：4年1組

(発表者7名/学年児童数19名)



高岡市立二塚小学校は、昨年、創校130周年を迎えた伝統のある学校である。校区は、高岡市の南郊外に位置し、東を流れる庄川に沿った静かな農村地帯である。

本校は、豊かな自然と公共施設(おとぎの森公園、スポーツコアなど)に恵まれている。また、地域の方々の温かい協力や支援に支えられ、自然・人・地域とかわりながら、自ら考え行動できる児童の育成を目指し、教育活動を展開している。



発表テーマ

二塚環境隊 ~調べて、学んで、考えて、行動しよう~

4年生の児童は、総合的な学習の時間に「環境」に関する学習を進めてきました。初めは、地元である二塚地区の環境がどのような状態であるかを様々な観点から見直すため、まず生き物や空気等をテーマに調査活動を行いました。ホテルなどの生き物を通して水がきれいな地区であることを知り、次は水に注目して活動を進めました。国土交通省富山河川国道事務所の方々に協力していただき、庄川で水生生物による水質調査を行いました。また、西二塚地域にある井戸水とわき水の調査を行いました。二塚の水がどのくらい豊かであるかを知ってほしいと思います。

野崎 弘之 先生より

環境を学び、環境から学ぶ子供たち

4月、学級の子供たちは、「環境」とはどんなものなのかを知らなかった。そこで、「調べて、学んで」いくことから始めた。

「チャレンジ教室」では地球温暖化推進委員の畠さんや山下さんから、二酸化炭素を減らすことが地球温暖化を防止することになることなど環境に関する話を聞き、高岡市水道局の方々からも水の大切さを学んだ。国土交通省河川国道事務所の方々の協力で庄川の「水生生物による水質調査」を行い、庄川のよさを知ることができた。鎧地区や西二塚地区の皆さんには、二塚がとても水が豊かだということを教えていただいた。たくさんの方々のおかげで環境について学び、二塚のよさを知ることができた。この素晴らしい二塚の環境を守っていくためにはどんなことができるのだろうか。これからも子供たちと共に「考えて、行動」していきたい。



▲「チャレンジ教室」
地球温暖化防止推進員の方から話を聞きました。



▲水道局出前授業
川の水がきれいになっていく実験を行いました。



▲水探検
井戸水の調査をしました。



▲水比べ
においをかいだり飲んでみたりしました。



考えたこと!感じたこと!

二塚環境隊

～調べて、学んで、考えて、行動しよう～

畠 雅俊(4年生)

ぼくたちは、多くの方々から環境について教えていただきました。そして、環境を守るために自分たちにできることに取り組んでみました。その中で疑問に思ったことは「二塚の環境がどうなっているか」ということです。そこで、さっそく調べてみました。はじめはいい環境だと思っていたけれど、自動車が増えたり、昔いた生き物が減ってきたりいなくなったりしていることから考えると、「少し悪くなってきているかもしれない」と思いました。

米林 七海(4年生)

水探検をし、二塚地区は水がとても豊富だと思いました。井戸を掘るとおいしい水がたつぷりと出てくるからです。

水や空気をきれいにしていくために植物を育てたり、環境チャレンジに取り組んだりしていくことが大切だと思いました。そして、二酸化炭素を減らし地球温暖化を防ぐことができればいいなと思いました。



▲庄川調査
水の透明度の測定

▲庄川調査
水生生物を探す

学習テーマの設定

まず環境問題を知る

私たちは総合的な学習の時間に「調べて、学んで、考えて、行動しよう」をテーマに、環境について学びました。まず、とやま環境チャレンジ10のチャレンジ教室で、地球環境問題を知ることからスタートしました。



二塚の環境はどんなの?

今、地球が危ない! 温暖化を防ぐため、二酸化炭素を減らし、水を大切に使うなくてはなりません。では、私たちが住む二塚の環境はどうなっているのでしょうか。

学習の展開

ホタルのすみかを発見

きれいな川にしか住まないホタル。二塚の川にいるのか調べると、ホタルのすみかが6カ所もありました。二塚にはホタルがたくさんいるとわかり、とてもうれしかった!



いろいろな生き物がすむ

川にはホタル以外のいろいろな生き物がいます。二塚は水も空気もきれいなよい環境です。でも昔いた生き物がなくなったり、減ったり…このまま環境はどんどん悪くなるの?

もっと「水」を調べよう

水がきれいでない生き物は生きられない…。そこで二学期の研究テーマは水にしました。庄川にすむ生き物を調べて水質を探ると、川の水はかなりきれいだとわかりました。



水は同じではないんだ

みんなの水も調べました。水道水と井戸水では色や味がちがいで、井戸水も井戸によって水の味がちがいます。カイワレダイコンの発芽実験では井戸水の方が水道水より少し大きく育ちました。

川を汚さず、生物と仲よく

井戸のある家の人からお話も聞きました。二塚は水が豊かで生き物により環境ですが、だんだん環境は悪くなっています。川を汚さず、動物や植物と仲よく、環境を守っていきましょう!

